



報道関係各位

2019年8月23日
「夢・化学-21」委員会
公益社団法人日本化学会

「化学グランプリ 2019」各賞受賞者が決定！

「夢・化学-21」委員会*と日本化学会は、8月19日（月）～20日（火）の2日間、工学院大学八王子キャンパス（東京都八王子市）に於いて「化学グランプリ 2019」（通称：化学の甲子園、<http://gp.csj.jp>）の二次選考を実施し、大賞および各賞の受賞者を選出いたしました。みごと大賞を受賞したのは以下の5名です。

辻田 健樹	ツジタ ケンキ	京都府	洛南高等学校	2年	男性
川島 功暉	カワシマ コウキ	大阪府	大阪星光学院高等学校	3年	男性
桜田 晃太郎	サクラダ コウタロウ	愛知県	海陽中等教育学校	6年	男性
内藤 成彬	ナイトウ ナルアキ	徳島県	徳島文理高等学校	3年	男性
藤本 達也	フジモト タツヤ	広島県	広島学院高等学校	3年	男性

大賞5名のほか、15名が金賞、21名が銀賞、35名が銅賞に選ばれました。なお、特別賞として、総合成績1位の辻田健樹さん（大賞受賞）に日本化学会賞、実験試験成績1位の後藤優奈さんにTDK特別賞（金賞受賞）、年少学年で実験試験成績1位の小池佑弥さん（金賞受賞）に工学院大学長賞がそれぞれ贈られました。大賞以下、各賞の受賞者につきましては、添付の参考資料をご覧ください。

化学グランプリは、全国の中高生に化学への興味・関心を喚起し、意欲・能力を高め、世界にも通用する若い化学者を育成することを目的に、1999年より開催しています。21回目の本年は、7月15日（月・祝日）に全国65会場で実施した一次選考（マークシート式試験）に、3,983名の中高生が参加し、本グランプリの参加生徒数は第1回（1999年、316名）から約13倍になりました。約4,000名の参加者の中から一次選考を通過した成績上位者76名が、大賞の座をかけて二次選考（実験をともなう記述式試験）に挑みました。

◆国際化学オリンピックへの生徒派遣について

世界約80ヶ国・地域の高校生が化学の実力を競い合う『国際化学オリンピック』の日本代表生徒は、化学グランプリで優秀な成績を収めた生徒を中心に選出されます。来年7月の『国際化学オリンピック』は第52回大会がトルコ・イスタンブールでの開催が予定されています。今年も国際大会に向けて、本グランプリに参加した中学3年生・高校1・2年生の生徒から20名程度を代表候補生徒として認定し、代表候補生徒全体の中から、選抜試験を経て代表生徒4名を決定する予定です。

なお、2019年9月28日（土）、化学会館（東京都千代田区）にて、「化学グランプリ 2019」表彰式、「第51回国際化学オリンピック フランス・パリ大会」参加報告会、「第52回国際化学オリンピック トルコ・イスタンブール大会」代表候補認定式を行う予定です。

※公益社団法人日本化学会、公益社団法人化学工学会、公益社団法人新化学技術推進協会、一般社団法人日本化学工業協会の4団体で構成

お問い合わせ先

公益社団法人日本化学会：大倉、竹内 TEL 03-3292-6164 FAX 03-3292-6318
一般社団法人日本化学工業協会：中野 TEL 03-3297-2555 FAX 03-3297-2615

各賞受賞者

賞	氏名	フリガナ	学校所在地	学校名	学年	性別
大賞 5名	辻田 健樹	ツジタ ケンキ	京都府	洛南高等学校	2年	男性
	川島 功暉	カワシマ コウキ	大阪府	大阪星光学院高等学校	3年	男性
	桜田 晃太郎	サクラダ コウタロウ	愛知県	海陽中等教育学校	6年	男性
	内藤 成彬	ナイトウ ナルアキ	徳島県	徳島文理高等学校	3年	男性
	藤本 達也	フジモト タツヤ	広島県	広島学院高等学校	3年	男性
金賞 15名	安斎 優希	アンザイ ユウキ	福島県	福島県立福島高等学校	3年	男性
	内川 涼介	ウチカワ リョウスケ	愛知県	海陽中等教育学校	6年	男性
	大野 浩輝	オオノ コウキ	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	2年	男性
	小池 佑弥	コイケ ユウヤ	愛知県	名古屋市立向陽高等学校	1年	男性
	小泉 勇樹	コイズミ ユウキ	茨城県	茨城県立水戸第一高等学校	3年	男性
	高 潤河	コウ ユンハ	広島県	広島学院高等学校	2年	男性
	後藤 優奈	ゴトウ ユウナ	兵庫県	白陵高等学校	2年	女性
	谷本 拓	タニモト タク	兵庫県	灘高等学校	3年	男性
	辻 貴文	ツジ タカフミ	東京都	桐朋高等学校	3年	男性
	西山 拓希	ニシヤマ タクキ	愛知県	愛知県立一宮高等学校	3年	男性
	藤川 直人	フジカワ ナオト	兵庫県	灘高等学校	2年	男性
	村松 朋哉	ムラマツ トモヤ	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	3年	男性
	持田 偉行フィッチ	モチダ イアンフィッチ	島根県	島根県立出雲高等学校	3年	男性
	楊 佳明	ヨウ ヨシアキ	大阪府	大阪星光学院高等学校	3年	男性
	吉田 悠真	ヨシダ ユウマ	兵庫県	灘高等学校	1年	男性
銀賞 21名	阿部 龍	アベ リュウ	愛媛県	愛光高等学校	3年	男性
	市川 裕大	イチカワ ユウダイ	東京都	武蔵高等学校	2年	男性
	伊藤 想也	イトウ ソウヤ	福岡県	久留米大学附設高等学校	3年	男性
	植村 港人	ウエムラ ミナト	東京都	麻布高等学校	3年	男性
	小野 知樹	オノ トモキ	静岡県	静岡県立沼津東高等学校	2年	男性
	澤崎 遥夏	サワザキ ハルカ	福井県	福井県立藤島高等学校	3年	男性
	柴山 礼寛	シバヤマ レオ	福岡県	久留米大学附設高等学校	2年	男性
	島 堯杜	シマ アキト	福岡県	福岡大学附属大濠高等学校	2年	男性
	城山 智紀	シロヤマ トモノリ	大阪府	大阪府立天王寺高等学校	3年	男性
	砂川 優樹	スナガワ ユウキ	兵庫県	兵庫県立神戸高等学校	3年	男性
	田宮 一樹	タミヤ カズキ	大阪府	大阪星光学院高等学校	3年	男性
	鏑本 侑志	ツバモト ユウシ	兵庫県	甲陽学院高等学校	3年	男性
	林 璃菜子	ハヤシ リナコ	愛知県	南山高等学校・女子部	1年	女性
	星野 泰佑	ホシノ タイスケ	愛知県	東海高等学校	3年	男性
	本多 智揮	ホンダ トモキ	奈良県	奈良県立奈良高等学校	3年	男性
	丸尾 清春	マルオ キヨハル	大阪府	大阪桐蔭高等学校	3年	男性
	村瀬 直人	ムラセ ナオト	大阪府	大阪府立大手前高等学校	3年	男性
	毛利 優希	モウリ ユウキ	愛媛県	愛光高等学校	3年	男性
	森田 航輔	モリタ コウスケ	兵庫県	灘高等学校	2年	男性
	山田 倫太郎	ヤマダ リンタロウ	愛知県	海陽中等教育学校	5年	男性
	吉口 直輝	ヨシグチ ナオキ	岐阜県	岐阜県立岐阜高等学校	3年	男性

賞	氏名	フリガナ	学校所在地	学校名	学年	性別
銅賞 35名	相 哲人	アイ アキト	東京都	麻布高等学校	2年	男性
	青木 望	アオキ ノゾミ	神奈川県	浅野高等学校	3年	男性
	浅見 陽介	アサミ ヨウスケ	神奈川県	神奈川県立横浜翠嵐高等学校	2年	男性
	阿部 桃大	アベ トウタ	兵庫県	灘高等学校	2年	男性
	有泉 美紗貴	アリイズミ ミサキ	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	3年	男性
	宇陀 任人	ウダ ニント	京都府	洛南高等学校	2年	男性
	宇野 魁志	ウノ イサユキ	兵庫県	甲陽学院高等学校	3年	男性
	運 愛斗	ウン マナト	岡山県	岡山大安寺中等教育学校	5年	男性
	岡村 伊織	オカムラ イオリ	神奈川県	浅野高等学校	3年	男性
	尾崎 巧基	オザキ ヨシキ	大阪府	大阪星光学院高等学校	3年	男性
	金子 明弘	カネコ アキヒロ	神奈川県	栄光学園高等学校	3年	男性
	鎌谷 一生	カマタニ イッセイ	兵庫県	白陵高等学校	2年	男性
	川田 獅大	カワタ レオト	兵庫県	灘中学校	3年	男性
	清永 優斗	キヨナガ ユウト	大阪府	大阪府立天王寺高等学校	3年	男性
	熊崎 柊斗	クマザキ シュウト	埼玉県	東京農業大学第三高等学校	3年	男性
	黒瀬 淳平	クロセ ジュンペイ	兵庫県	灘高等学校	2年	男性
	國料 明能	コクリョウ アキノ	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	3年	男性
	斉藤 孝太朗	サイトウ コウタロ	埼玉県	埼玉県立浦和高等学校	3年	男性
	佐藤 輝季	サトウ コウキ	東京都	武蔵高等学校	1年	男性
	柴 綾香	シバ アヤカ	山梨県	山梨県立甲府南高等学校	3年	女性
	芝田 善拓	シバタ ヨシヒロ	兵庫県	甲陽学院高等学校	3年	男性
	清水 真凜	シミズ マリン	兵庫県	神戸女学院高等学部	3年	女性
	高橋 颯汰	タカハシ ソウタ	北海道	北嶺高等学校	2年	男性
	辻 大樹	ツジ ヒロキ	大阪府	大阪星光学院高等学校	3年	男性
	中居 城大	ナカイ ジョウタ	東京都	駒場東邦高等学校	3年	男性
	中谷 友紀	ナカタニ トモノリ	大阪府	大阪府立天王寺高等学校	3年	男性
	二瓶 聖河	ニヘイ セイガ	宮城県	聖ウルスラ学院英智高等学校	3年	男性
	福田 ゆい	フクダ ユイ	京都府	洛南高等学校	3年	女性
	藤尾 光一	フジオ コウイチ	大阪府	大阪星光学院高等学校	3年	男性
	松田 活	マツダ カツ	北海道	函館ラ・サール高等学校	2年	男性
	松本 叡	マツモト サトシ	神奈川県	浅野高等学校	2年	男性
	宮垣 陽	ミヤガキ ヒナタ	兵庫県	灘高等学校	3年	男性
	森田 亨	モリタ トオル	神奈川県	栄光学園高等学校	3年	男性
	横倉 淳也	ヨコクラ ジュンヤ	栃木県	栃木県立真岡高等学校	2年	男性
	吉田 遥希	ヨシダ ハルキ	静岡県	静岡県立富士高等学校	3年	男性

※中等教育学校の4年・5年・6年は、それぞれ高等学校1年・2年・3年に相当

◆国際化学オリンピック IChO=International Chemistry Olympiad)

1968年に東欧3カ国(ハンガリー、旧チェコスロバキア、ポーランド)が始めた高校生の学力コンテストから発展した、1年に1度開催される高校生の「化学」の国際大会。今年行われたフランス大会には、80カ国・地域から309名の高校生が参加しました。

大会は通常、毎年7月に10日間開かれ、それぞれ5時間に及ぶ実験課題と筆記問題が出題され個人単位で競われます。成績優秀者には金メダル(参加者の1割)、銀メダル(同2割)、銅メダル(同3割)がそれぞれ贈られます。

日本は2003年のアテネ大会より参加しており、2004年のドイツ・キール大会から16年連続で参加生徒全員がメダルを獲得しています。

2010年には、国際化学オリンピックを日本(東京)で初めて開催しました。さらに、2021年に日本(大阪)で国際化学オリンピックを再び開催することが決定しております。

◆「夢・化学-21」委員会について

「夢・化学-21」委員会*は、化学の啓発と化学産業の社会への貢献の理解促進を目的に1993年に発足しました。同委員会では、日本の将来を担う小中高生を主な対象とした活動を展開。化学グランプリのほか、化学の面白さや不思議さを通じて、化学技術の重要性や化学製品の有用性を知ってもらうため「子ども化学実験ショー」や、「なぜなに?かがく実験教室」などの実験体験活動などを行っています。

※公益社団法人日本化学会、公益社団法人化学工学会、公益社団法人新化学技術推進協会、一般社団法人日本化学工業協会の4団体で構成

ウェブサイト URL : <http://www.kagaku21.net>